

都市緑化推進事業

1. あいち森と緑づくり都市緑化推進事業について

あいち森と緑づくり都市緑化推進事業は、緑に対する理解を深めるとともに、都市の緑の保全創出や活用を図る事業であり、4つの事業に区分されている。今回は「県民参加緑づくり事業」により助成した事業地を視察する。

【4つの事業区分】

- (1) 「身近な緑づくり事業」 都市に残された貴重な民有樹林地の買い取りや小規模な緑地の創出を行う。
- (2) 「緑の街並み推進事業」 民有地の敷地または建物の屋上、壁面等の緑化を行う。
- (3) 「美しい並木道再生事業」 都市の顔となる地区において美しい並木道の再生を行う。
- (4) 「県民参加緑づくり事業」 県民参加による緑の体験学習や緑づくり活動、都市緑化の普及啓発を行う。

2. 県民参加緑づくり事業について

| 交付対象 | 交付金事業者 | 交付率 |
|--|--------|-------|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 公有地において県民参加による樹林地整備、植栽、ビオトープづくりなどの緑づくり活動、体験学習や都市緑化の普及啓発を実施する事業。およびこれを市民団体が実施する場合の支援事業（参加者数が50名以上のもの） ・ 緑の活動を実施する市民団体を育成するため、市民団体等の活動に講師の派遣等をする事業（参加者数が20名以上のもの） | 市町村 | 10/10 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 県有地において県民参加による樹林地整備、植栽、ビオトープづくりなどの緑づくり活動、体験学習や都市緑化の普及啓発を実施する事業（参加者数が50名以上のもの） | 市民団体 | |

3. 事業視察地の概要について

- (1) 事業名：なごや西の森づくり事業
- (2) 事業者：名古屋市
- (3) 実施団体名：戸田川みどりの夢くらぶ、高年大学園芸緑友会
名古屋市、(公財)名古屋市みどりの協会
- (4) 実施場所：戸田川緑地
- (5) 事業期間：令和4年4月1日から令和5年3月22日
- (6) 事業概要：戸田川緑地では平成元年の事業化以来、市民・企業との協働で、苗木を植樹して森を育てる「なごや西の森づくり」を展開。令和4年度は、森の観察と玉切りなどの育樹活動を実施。
- (7) 参加延べ人数：173人



森の観察



育樹活動(玉切)

「とだがわの森」ってどこにあるの？

名古屋市港区・中川区に広がる **農業文化園・戸田川緑地**にある森 です！

2000年10月、2000人の市民・企業・名古屋市のパートナーシップによる、新たな森づくりがスタートしました。地下鉄工事の残土などを利用し、**苗木を植えて育てて 生き物が息づく 豊かな森を** 名古屋の西にも作ろう！

ということが始まりました。計画では、森の規模は約20haに及びます。

「とだがわの森」は、約20年の間に、のべ2万4千人の市民・企業・団体などのパートナーシップによって約6万6千本が植樹され、管理と手入れのもと、大きな森へと育ちました。



農業文化園・戸田川緑地 全体図



2004年

こんなに大きくなりました！



2023年



植樹の様子

森、みどりの効果

森はおいしい空気をつくり、きれいな水をたくわえ、

多くの動物たちのすみかとなります。

そして、私たちの心にするおいをあたえ、自然の

猛威から私たちを守ってくれます。

